

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援Midori		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年3月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年3月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職場の保護者対応・子どもへの対応は常に笑顔で信頼関係を作っている。 また職員間の人間関係がよく、上手く連携が取れている。	業務のことについてわからないことや悩んでいることがあっても意見が言いやすいように関係を作る。また、他の職員に意見を求めたり管理者に相談しやすい時間や環境を作る。	職員間での情報交換の機会を増やし、連携を強化する。 保護者・子ども達に対して、全職員で元気に率先した挨拶を心がける。
2	STやOTが経験豊富な保育士が在籍し、また、島根大学の教授との繋がりもあることでより専門的な支援を受けることができる。	職員間の連携を強化し、情報共有の理解を深めている。	今後は評価集計や振り返りを行い、技術・知識を深める研修等を増やす。
3	認可保育所を長年運営しており、地域の認可保育所(園)・認定こども園との繋がりが深い。	事業の趣旨を説明する機会を増やす。	事業内容の理解を深めていただけるように、より丁寧に説明できるようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開所して6カ月ということもあり、評価の集計・振り返りということができていない。	開所してまだ数カ月しか経過していない。	今後も職員間・保護者・関係機関と連携を強め、情報共有し細かく評価や振り返りを行っていく。
2	外部研修の機会が少ない。	開所してまだ数カ月しか経過していないため、外部研修の情報が少ない。	市が企画する研修等や外部が企画する研修の情報を集約し、参加の機会を増やす。
3			